

早期胃癌研究会 症例募集

早期胃癌研究会では検討症例を募集しています。

画像のきれいな症例で、

- 比較的まれな症例、鑑別が困難な症例。
- 典型例だが読影の勉強になる症例。
- 診断がよくわからない症例。

※1: X線画像については提示することが望ましいですが、病変の全体像が内視鏡画像で十分にとらえられている場合には省略することが可能です。

※2: 切除材料があることが望ましいですが、生検組織のみでも可能です。

画像診断に興味のある若手の先生方、運営委員が研究会で症例に対する具体的指導をさせていただきます。奮ってご応募下さい。

応募規定 症例提示を希望される方は、お近くのEAファーマ株式会社製品戦略部までご連絡下さい。所定の記入用紙にご記入いただき、病理組織を含めた症例の画像を、運営委員の査読の後にご提示いただきます(運営委員の査読によりご提示いただけない場合があります。ご了承下さい)。

お問い合わせ EAファーマ株式会社
製品戦略部 芦田 大輔, 古屋 浩
☎ 104-0042
東京都中央区入船2丁目1番1号
TEL: 03-6280-9725
FAX: 03-6280-9927

早期胃癌研究会運営委員会

「今月の症例」症例募集

「今月の症例」欄はX線、内視鏡写真など形態学的所見が読めるようにきちんと撮影されている症例の掲載を目的としています。珍しい症例はもちろん、ありふれた疾患でも結構ですから、見ただけで日常診療の糧となるような症例をご投稿ください。

投稿規定 原則として1症例につき3頁以内におさまるように、症例のあらましとX線、内視鏡、超音波、CT、病理などの画像とその読影ポイントをまとめてください(写真10枚程度、文章1,000字程度)。

典型例では文献は必要ありませんが、比較的珍しい症例では2~3編の文献をつけてください。

要旨、英文抄録は不要です。

送付先 ☎ 113-8719

東京都文京区本郷1丁目28-23
医学書院 「胃と腸」編集室
「今月の症例」係

採否と論文掲載 編集委員会で採否を決定し、採用順に掲載します。

「胃と腸」編集委員会